

ざいたく 在宅の風

～在宅医療の新しいかたち～

ご自由にお持ちください



平成28年11月発行
第34号

在宅医療のかたち ～前号より～

食事を食べなくなった(または食べられなくなった)時、治療のひとつとして点滴があります。ただ、点滴(またはそれに準ずる治療)を本人または家族が希望しなかった場合、拒否した場合、他にどんな治療が出来るでしょうか。

私たちも医療従事者であるが故に「なんとかしなきゃ」と考えますが、いくつか紹介させていただいた事例の中では、自宅にいたからこそ自分の意思を貫き、本人にとって必要のない、してほしくないと思うことはせずに、人生の終わりを迎える事が出来るケースもあったのだと思います。

以前は、口から食べる事が出来なくなった際の代替策として主流であった「胃瘻」も最近では作らないという選択肢が増えてきています。

フランスでは以前は日本と同じように胃瘻は積極的に作っていたものの、最近では作る事のほうが少なく、口から食べる事が出来なくなった時が人生の終わり、という考え方にシフトしているようです。極端な話かもしれませんが、同国では胃瘻は「虐待」、口から食べる事が出来ない方への食事介助は「拷問」に近い行為ととらえられることもあるようです。

(※国際医療福祉大学 高橋泰氏「人口減少社会に向かう日本の医療介護の現状と将来予測～村山医療圏に焦点をあてて～」より)

死生観は様々だと思えます。「できるだけ健康で長生きしたい、してほしい」、こう願うのが普通だと思います。ただ、本人が希望して医療を「受けない」という選択肢もあるのだと改めて考えさせられたケースもありました。

私たちは在宅医療に取り組んでいます。ご本人、ご家族の希望に沿って、もちろん自宅で最期を迎えるという事にもスタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。困ったことがあればいつでもご相談くださいませ。

君津在宅診療所

開設

平成28年8月、千葉県君津市に君津在宅診療所が開設しました。

私たちは現在、田園調布醫院・川崎北部在宅診療所・川崎南部在宅診療所・上総在宅診療所・君津在宅診療所・北村山在宅診療所の6つの在宅診療所を展開しております。大田区や川崎市、木更津市等の近隣にお住いの親戚の方で在宅医療をお考えでいらっしゃる方など、興味のある方はぜひお問い合わせください。(9:00～18:00)

君津在宅診療所：0439-29-7347

上総在宅診療所：0438-38-4371

川崎北部在宅診療所：045-507-8646

川崎南部在宅診療所：044-223-6204

田園調布醫院：03-5732-1955



ソーレ東根～秋祭り～

9月26日(日)ソーレ東根で秋祭りが行われました。利用者様を始め、ご家族様、近隣住民の多くの方が来られ大変な賑わいを見せました。

当診療所の中根看護師はパフォーマーとして、事務の奈良・高橋はボランティアとして参加させていただきました。

当日は、高校生による徳内ばやしなど沢山の催し物で大変楽しませて頂きました。



編集後記 (奈良)

今年も早いところで残り1ヶ月となりましたね。

今回の広報誌は今年最後の発行となります！

少し早いですが、来年も『在宅の風』をよろしくお祈りします☆☆

発行：医療法人社団伍光会 北村山在宅診療所

〒999-3702 東根市温泉町二丁目5番3号

TEL:0237-41-0583

FAX:0237-41-0584

<http://www.denenchoufuiin.net/kitamurayama/>

